

滋賀県労働者福祉協議会
 日本労働組合総連合会 滋賀県連合会
 近畿労働金庫滋賀地区統括本部
 全労済 滋賀県本部
 滋賀県勤労者住宅生活協同組合
 滋賀県生活協同組合連合会
 ユ・メディア株式会社

滋賀県労働福祉新聞

豊かなくらし

滋賀県労働福祉新聞
 豊かなくらし 第697号(改題532号)
 平成28年11月15日発行(毎月1回15日発行)
 編集 大津市打出浜2番1号
 コラボしが21 6階(〒520-0806)
 発行人(社)滋賀県労働者福祉協議会
 山田 清
 TEL 077-524-6290・FAX 523-4070
 URL <http://www.s-rofuku.com>
 E-mail shiga629@aioros.ocn.ne.jp
 印刷所 ユ・メディア株式会社

2016年度中部労福協 研究集会開催 ～テーマ：「協同と貧困」～

10月6日～7日で岐阜市において、2016年度の中部研究集会が開催されました。参加者62名(滋賀3名)で今回は、「協同と貧困について」をテーマとして開催されました。

冒頭、中部労福協小林会長より「6月以降異常な状態で台風が発生し、日本に上陸し、自然災害の脅威を肌で感じた。全労済の支払いも増加をしており、労働者としてお互いに支え合っていく必要性を強く感じた。これからも引き続き働く人とその家族の福祉の増進を図っていかねばならない」と開会のご挨拶をいただき、ご当地、岐阜労福協高田会長の歓迎の挨拶のあと集会に入りました。

1日目は特別講演として、「関ヶ原合戦と美濃国の諸将」について岐阜県博物館学芸員の山田 昭彦氏よりご講演を頂き、関ヶ原合戦のなかで歴史の部分と小説の部分が混じり合っている事を理解して観るのも歴史の面白さなど、興味深い内容でした。

続いて講演1では、二宮金次郎7代目子孫の中桐万里



中桐万里子氏による講演

子氏による「二宮金次郎の発想と実践に学ぶ」についてご講演を頂きました。協同思想の基本が江戸末期には金次郎により報徳思想として語られており、今後の労福協運動の指針となる内容でした。

2日目は講演2「こども食堂の取組と貧困問題」についてNPO法人豊島子ども WAKUWAKU ネットワーク代表の栗林知絵子氏より子どもを貧困からいかに脱出させるかという内容でした。

最後に、中部労福協井端副会長よりまとめの挨拶で閉会となりました。

中部労福協役員研修に参加して・・・

復興が進まない福島県の現状

11月7日から8日かけて、中部労福協の役職員23名で福島県原発事故による被災地(国道6号線沿いの帰還困難地域)の現状を視察しました。

5年前、取るものもとりあえずあわてて避難されたのか、すぐにでも住めそうな家が建ったままになっており、田んぼだったと思われる場所には福島県内から回収された汚染ゴミ(東京ドーム18杯分)が山積みされていました。華やかな結婚式場だった建物は作業員の方々の活動拠点になっており、汚染されたゴミのみを運搬する白いダンブカーが忙しそうに出入りしていました。復興には30年から40年かかると言われていますが、現状を目の当たりにして、今も不自由な避難生活をされている方々のつらい心痛を察することができました。



汚染土の山

最近、復興の様子の記事がされなくなってきましたが、いつも被災地の現状を把握し、元通りになるまで支援を続けていく必要があると強く感じました。



生活・就労支援を強化し、 生活困窮者を地域で 支えよう!

2015年4月から生活困窮者自立支援法が施行され、新たなセーフティネットの制度が全国の自治体でスタートしています。制度が機能するためには、相談だけでなく出口となる就労支援や居場所づくりなど様々な支援が不可欠です。ひとりでも多くの生活困窮者を支えるための運動展開を全国のライフサポート(相談・支援)事業で支えよう!

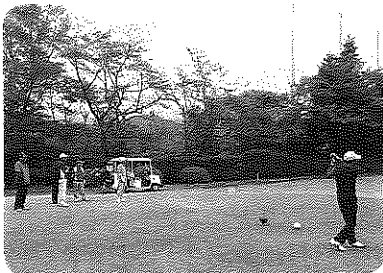


なんでも相談しよう! 2016 生活底上げ・福祉強化キャンペーン

第32回チャリティゴルフコンペ ～集まったチャリティ金は165,000円～

プレー直前まで降っていた雨は止んだものの、曇天の肌寒い日となった11月1日、恒例のチャリティゴルフコンペが彦根カントリー倶楽部で開催されました。

参加された94名の皆さんは日頃の運動不足を痛感しながらもプレーを楽しまれ、チャリティに協力いただきました。



皆さまからの165,000円のチャリティ金は11月2日に日本赤十字社滋賀県支部の「平成28年熊本地震災害義援金」に10万円、県下のボランティア活動・地域福祉振興のため、滋賀県社会福祉協議会の「ふれあい基金」に65,000円を寄付させていただきました。ご協力ありがとうございました。

あしたば会2016年度研修旅行 ～丹後夕日が浦温泉へ～

労働福祉事業団体OB会「あしたば会」の2016年度研修旅行が10月18日・19日に実施されました。両日とも10月とは思えないくらい暑い日でしたが、晴天であることに感謝しながら、京都府丹後半島の夕日が浦温泉方面に出かけました。車中では各事業団体の代表より現況が報告され、今後の事業展開への協力を要請しました。

初日に行われた懇親会では、久しぶりの再会に会話がはずみ、楽しい時間を過ごすことができました。二日目は天橋立を訪れ、日本三文殊のひとつとして知られている智恩寺から橋立の美しい松林見学しました。



今回はご夫婦での参加二組を含め会員参加者は13名で例年より

少なかったのですが、会員交流も含め、実のある研修となりました。年に一度のこの研修は会員同志の親交を深めるいい機会となっていますので、今後も多くの方に参加していただけるよう工夫したいと思います。

地区労福協だより

【湖南甲賀地区労福協】

知的障がい者更生施設「一麦」運動会 ボランティア参加の報告

3連休中の10月9日、10日の2日間、湖南市石部町にある知的障がい者厚生施設「一麦(いちばく)」さんの運動会ボランティアに、昨年に引き続き参加しました。9日は前日準備でテント張りや杭打ち、草刈りの他、グラウンド整備を行い、10日は駐車場係、パンや飲み物の運搬、

後片付けなどをお手伝いし、2日間で6労組、のべ19人の参加が得られました。

今年で55回目を迎える運動会とあって、種目も障がい者である寮生さんが安全かつ楽しんで参加できるものが考えられており、また、寮生さんが退場門を出るまでは、職員も立たない、次の種目の準備をしないという



ように、主役である寮生さんのペースに合わせた進行を徹底されていました。普段いかに無駄を無くして効率を求めているかという生活に慣れてしまっている私たちに、世の中それだけではいけないんだよと教えてもらっている気がしました。大変温かく、ゆったりした時間が流れる空間に参加でき、こちらも元気をいただきました。

ボランティア参加者の中には、家族を見学のために連れて来られた方もいました。このような施設の存在を知ることや障がい者の方が頑張っておられる姿を実際に見ることを広めていくことで互いを認め合い、助け合っていく気持ちが多くの人に広まる社会になることを望みます。来年度以降も要請がある限り続けていきたい活動です。

(事務局長 渡辺 大平)

【大津地区労福協】

“大津祭”曳山ボランティアに参加

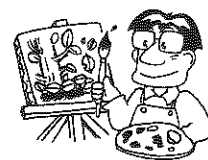
去る10月9日(日)、歴史ある湖国三大祭の一つ“大津祭”の本祭・曳山巡行が行われ、多くの観光客でにぎわいました。今年も大津地区労福協からは13単組21名が曳山ボランティアとして参加、「郭巨山」を担当して大津駅前を巡行しました。天孫神社を朝9時に出発し、「コンコンチキチン」の囃子とともに、夕方まで丸一日をかけて町屋を練り歩きました。



江戸時代から三百有余年継承されてきた伝統と歴史ある“大津祭”は天孫神社の祭礼で、山王祭(日吉大社)、船幸祭(建部大社)とともに湖国三大祭と呼ばれています。今年、国の重要無形民俗文化財に指定されました。当時の一流細工師による精巧な絡繰り(からくり)は、大勢の見物客の目を惹きつけていました。

曳山が町内へ戻るころにはすっかり辺りも暗くなり、参加いただいた皆さんも一様に疲れた表情でしたが、大津町人文化に触れることができたという満足感と、無事に曳き終えたという充実感でいっぱいでした。これからも、大津地区労福協はこの伝統を守り伝えていくために協力していきたいと思っています。ご協力いただきました組合員の皆さん、本当にありがとうございました。来年はあなたも参加してみませんか？ (事務局長 八幡 大介)

第62回滋賀県勤労者美術展作品募集



滋賀県労働者福祉協議会主催の第62回滋賀県勤労者美術展を2017年2月21日～2月26日まで滋賀県立近代美術館ギャラリー（大津市南大萱）で開催します。作品募集内容は下記のとおりですので、みなさんふるってご応募ください。

◆作品募集内容 /

【書道の部】 題材：自由

形式：額装(200cm×100cm以内)、軸装表のもの

【写真の部】 種目：カラー・白黒 単写真・組写真

題材：自由

大きさ：A4～A3ノビ・4切～半切

※額装またはパネル張り（額装のガラス・アクリル等の使用不可）

組写真は作品を一体化し片手で持ち運びができるよう固定のこと

【絵画の部】 種目：日本画・洋画・版画など平面作品

題材：自由

大きさ：50号以内のもの 額装または仮装

【工芸手芸の部】 種目：陶芸、木竹工、七宝、染織、編物、刺繍、パッチワークなど諸工芸

題材：自由

大きさ：平面作品は一辺が200cm以内

立体作品は一辺が150cm以内

※平面作品は壁面展示ができるよう吊るための処置を施すこと

◆作品提出期間 / 2017年2月13日(月)～2月17日(金) 募集要項に記載の所定場所に持参のこと

◆応募資格 / 滋賀県内で働いておられる人(働いておられた人も含む)およびその家族(学生は除く)

◆主催 / 一般社団法人 滋賀県労働者福祉協議会・各地区労働者福祉協議会

◆後援 / 滋賀県・大津市・連合滋賀・近畿労働金庫滋賀地区統括本部・全労済滋賀県本部・滋賀県住宅生協 他

◆作品募集要項請求先・問合せ先 / 一般社団法人 滋賀県労働者福祉協議会

大津市打出浜2-1 コラボしが21 6階 TEL 077-524-6290

作品募集要項は左記のホームページからダウンロードできます。http://www.s-rofuku.com

この安心を、家族の成長とともに。

ZENROSAI NEWS

- 医療タイプ
- 医療安心タイプ
- 終身医療5000
- 総合タイプ
- 総合2倍タイプ
- 大型タイプ
- がん保障プラス
- 生きる安心タイプ
- 傷害安心タイプ
- シニア総合タイプ
- シニア医療タイプ
- シニア傷害安心タイプ
- キッズタイプ
- キッズワイドタイプ
- キッズ満額金付プラン

こくみん共済

個人定期生命共済・子ども定期生命共済・熟年定期生命共済・傷害共済・個人賠償責任共済・農生生命共済・個人返戻生命共済

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいで組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

保障のことなら

全労済

全国労働者共済生活協同組合連合会



2016年10月1日から滋賀県では条例により、自転車損害賠償保険等への加入が義務化されました。全労済では自転車損害賠償保険に対応している共済を取り扱っております。この機会にぜひご検討ください。

<お問い合わせと資料のご請求は…>

全労済 滋賀県本部

(滋賀県勤労者共済生活協同組合)

http://www.zenrosai.coop

大津支所 〒520-0801 大津市におの浜4-5-1

TEL 077-524-6031

2516S007

彦根支所 〒522-0074 彦根市大東町4-28 彦根勤労福祉会館2階

TEL 0749-24-6605

【営業時間】 9:00～17:00 【休日】 土・日・祝日・年末年始

ちゃんこ鍋 3,400円

和風だしのしょうゆ味と。とり塩のスープからお選びください。

蔵尾ポークしゃぶしゃぶ オードブル付 3,900円

別名「バームクーヘン豚」のしゃぶしゃぶ。オードブル付です。

特得鍋 オードブル付 3,900円

魚介類とお肉に加えてオードブルもプラスした、お得なお鍋。

とんこつスープ鍋 オードブル付 3,900円

選りすぐりの具材を旨みたっぷりのとんこつスープでご賞味ください。

寄せ鍋 3,900円

魚介類とお肉を一緒にお召上がりいただける、少しだけ贅沢なお鍋。

鍋会席 5,400円

お鍋の豪華さと会席の華やかさを合せた、人気のメニュー。

ライズヴィル都賀山の冬鍋

フリードリンクプラン お一人様2時間 1400円より
瓶ビール・ノンアルコールビールウーロン茶・オレンジジュース

ご予約・お問い合わせは 077-583-7181

JR守山駅
東口

一般財団法人 守山野洲市民交流プラザ
Riseville 都賀山

〒524-0033 守山市浮気町300-24